



自ら学ぶ姿をめざして～漢字チャレンジテスト～

12月1日に「漢字チャレンジテスト」を実施しました。これは、これまでに学習した漢字の中から100問の問題を出題する大島分校独自の取組です。チャレンジテストという名前のとおり、満点になるまでチャレンジし続けます。つまり、2学期の場合は「満点になるまで冬休みがこない!？」かもしれないテストなのです。当然、子どもたちは必死になります。「一発合格を目標にがんばります!」という声も聞こえてきていました。

そこで、子どもたちに「漢字チャレンジテスト」に関する意識調査をしてみました。質問について、「はい、いいえ」のどちらかで回答します。その結果は以下のとおりです。

「はい」と回答した子どもの割合

1 テストを目標にしましたか	100%
2 テストに向けて練習しましたか	100%
3 宿題でなくても、自分で練習をしましたか	100%
4 練習のやり方を工夫しましたか	50%
5 テレビやゲームなど、遊びをがまんして練習しましたか	38%
6 もし合格しなかったら、「100点とるまで」がんばりますか	100%

この結果から見える課題は明らかです。「工夫」と「我慢」です。分校の子どもたちは「漢字チャレンジテスト」を素直に受け入れて目標に設定します。これは、素晴らしいところです。一方、工夫しながら効率よく練習したり、遊びを我慢してがんばることは苦手なようです。目標達成には弱点を重点的に練習したり、自分にあった練習方法を考えたりする工夫が必要です。これは、与えられた宿題をただやるだけでは付かない力なのかもしれません。また、目標達成に向かう努力の過程では、我慢も必要です。このような機会での我慢の経験は、きっと将来に役立つものだと考えます。

「漢字チャレンジテスト」の結果を受け、合格でなかった子どもは、これから目の色を変えて練習に取り組むことと思います。この「工夫」と「我慢」を課題として重点に置きながら指導していきます。御家庭での御協力をお願いいたします。

今後の主な行事予定

- 12月24日(金) 第2学期終業式
- 12/25~1/10 冬休み
- 1月11日(火) 第3学期始業式
- 1月24日(月) 小値賀中入学説明会(予定)
- 1月26日(水) 小中合同ロードレース
- 2月 8日(火) 作文発表会・懇談会

おたんじょう日おめでとう!
11月26日生まれ
10歳になりました
濱田結海さん

